

# みやもりっこ

- よく考え進んで学習する子
- 明るく思いやりのある子
- たくましくねばり強い子

宮森小学校  
校長 玉那覇 直美  
(Tel 964-2077)  
(Fax 964-3244)

410人



「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合い言葉に!



「おはようございます。」

8月29日(火曜日)元気な声とさわやかな笑顔があふれる宮森小学校の二学期が始まりました。始業式に集う児童、職員みんなが元気に夏を乗り越え希望に胸をふくらませてスタートすることができました。これも各御家庭並びに地域のみなさまの温かな見守りのお陰であると心から感謝申し上げます。始業式では、「宮森サイクル学習」を子どもたちと確かめて「一学期よりも成長できるように」と目標を立てました。そして、学習の面で、体験活動の場面で、学校行事の面で「リーダー」を育ててみたいと考えております。先生方も力を合わせて、子どもたちのさらなる成長を期して指導に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 生活リズムの回復には、徒歩登校です!!

子どもたちの学校生活で気になるのは「登校の方法」です。おうちの人に車で送ってもらっている子どもが多いですね。その原因を子どもの朝の行動の流れからみてみましょう。

次の6つの流れができていますか。

\*\*\*\*\*

- (1)早起き
- (2)朝食
- (3)歯磨き・洗顔
- (4)登校準備
- (5)徒歩登校
- (6)元気なあいさつ

\*\*\*\*\*

この流れが乱れてくると、急いで登校するため、車の利用になってしまいます。そのため校門前の車の量が増えて交通安全の面で危険が増してきます。

また学習への集中度も弱くなる恐れがあります。

どうぞ子どもの成長を後押しする「生活リズム」の回復に努めてまいりましょう。

## 夏休みの作品展

(9月22日:授業参観日開催)

ぜひ、来校して子どもたちの作品を見てあげてください。



## 一歩ずつ

「からだのスイッチ」

私たちの身体は様々な刺激をキャッチして健康な身体を維持しています。

- 目覚めに光を浴びること(目)
- 水で顔を洗うこと(皮膚)
- あいさつなどの声を出すこと(口、耳)
- 朝食をいただくこと(内臓)
- 背伸びをすること(手足)などがあります。

これらの刺激は子どもたちの健康な発達に欠かせない大切なものです。

意識的に取り組んでみましょう。

\*\*\*\*\*  
健康・長寿に対する関心が高まっております。健康・長寿は、食生活と適度な運動から造り上げていくと聞きます。朝食、夕食、家族が集まって団らんの中でいただくことが大切ですが、みんなが忙しい今、気持ちだけがあせることもありますね。一歩ずつ子ども達のためにしてあげられることを、始めてみよう。

「公共物を大切にすること」

家庭においては、子どもたちに公共物を大切にする指導をお願いいたします。「らくがき・ポイ捨て」や「交通マナー・自転車の正しい乗り方」などが課題になっております。地域の公民館、学校、市役所、公園、多くの人が利用する店舗、映画館、あるいは公共交通のバス、タクシーなど、数多くの社会環境が整っております。親子で行動している時に社会のマナーを伝えるチャンスに。